14.国際協力室

室長中嶋建介

概要

近年の国際交流の進展にともない、公衆衛生上の大きな脅威となるような新興・再興感染症が、地球上のあらゆる地域から、短期間のうちに国内へ侵入する可能性が高まっている。21世紀最初の重篤な新興感染症である SARS を始め、米国等で流行中のウエストナイル熱、アジアを始めとする世界各国の動物で流行しヒトへの感染例が増加している鳥インフルエンザ H5N1、そしてインド周辺国で流行中のチクングニヤなど、例にいとまがない。このような状況において、世界規模での情報収集、研究・技術面での国際貢献等、諸外国の研究機関や国内関係機関との連携調整が重要になっている。

国際協力室は、平成9年設置後、国立感染症研究所の所掌事務に係る国際的な協力と調査及び研究の調整を行っている。具体的には、外務省、JICA、JICWELS等から厚生労働省、国立国際医療センタ・等を通じて依頼される開発途上国等に対する技術協力(外国人研修員の受け入れを含む)の調整、WHO・WPRO等の国際機関及び外国政府機関等との協力(感染症国際対策のための専門家派遣、保健大臣等要人の受け入れ等を含む)の調整、関係外国研究機関との協力調整等、以下のような業務を実施している。

.諸外国との技術協力の調整

諸外国との技術協力については、外国人研修生の受け入れと、国立感染症研究所からの専門家の派遣といった人的交流がその中心となる。外国人研修生の受け入れについては、平成20年4月から平成21年3月までに、78カ国から470名の外国人研修生を受け入れた(別表1)。また、国立感染症研究所の専門家の派遣については、平成20年4月から平成21年3月までに、44カ国430名の派遣を行った(別表2)。

また外国政府機関との協力については、関係国との 国際シンポジウムの開催、新興・再興感染症の発生地 域への緊急職員派遣等を行っており、その概要は以下 の通りである。

1. 各国との感染症協力体制

- (1) シンポジウム開催
 - ア 平成20年9月11-13日 台湾交流協会から の依頼に基づく日台シンポジウムの開催(台 北において結核と国際協力を題材に)。
 - イ 平成 20 年 10 月 15 日 日中韓の国立感染症機関(感染研、中国 CDC、韓国 CDC)の第二回共同セミナーの開催(ソウルにおいて気候変動と感染症を題材に)。
- (2) 外国研究機関との覚書締結
 - ア 平成 20 年 12 月 12 日 フランス国パスツール研究所と感染症協力に関する覚書を締結 (パリ在仏日本大使館において)。
- (3) 個別分野における所内研究部と外国研究機関(部)との覚書等締結
 - ア 平成20年5月14日 ウイルス第二部が中華人 民共和国北京生物製品研究所と共同研究(E型 肝炎ワクチンの開発に関する研究)に関する契 約を締結(当所戸山庁舎において)。
 - イ 平成 20 年 10 月 1 日 バイオセーフティ管 理室がアメリカ合衆国サンディア国立研究所 国際生物学的脅威低減部門との間の研究協力 に関する覚書を締結。
 - ウ 平成 21 年 1 月 23 日 免疫部および細菌第 二部がタイ王国コンケーン大学医療学部と研 究協力に関する覚書を締結(当所戸山庁舎に おいて)。
 - エ 平成 21 年 3 月 25 日 獣医科学部がモンゴ ル国立感染症センター科学部と研究協力に関する覚書を締結(当所戸山庁舎において)。

2.JICAとの研修協力

- (1) 集団研修
 - ア 世界ポリオ根絶のための実験室診断技術コース (平成 21 年 1 月 19 日-2 月 6 日・5 名・ウイルス第二部)
 - イ 診断とモニタリングのための HIV 感染検査 のマネジメント (平成 20年6月16日-7月18

日・10 名・エイズ研究センター)

- (2) 地域別研修
 - ア アジア地域新興感染症バイオハザード対策 コース(平成 20 年 12 月 1 日 - 12 月 19 日・5 名・バイオセーフティ管理室)
 - イ 血液スクリーニング検査向上(中米地域) コース(平成21年1月28日-2月2日・10名・ 血液・安全性研究部)
- (3) 国別研修
 - ア ザンビア「HIV 感染検査のマネジメント」 (平成 20 年 6 月 16 日-7 月 18 日・1 名・エイ ズ研究センター)
 - イ 中国「ポリオ実験室診断」 (平成 21 年 1 月 13 日-4 月 10 日・1 名・ ウ イルス第二部)
- 3 . ベトナムにおける JICA 協力(P3 ラボ運用と鳥インフルエンザウイルス等の BSL3 病原体診断のための技術協力等)
 - (1) 派遣
 - ア 平成 20 年 6 月・7-8 月・9-10 月・10-11 月・2 月 バイオセーフティに関する指導を行うためバイオセーフティ管理室職員をベトナムNIHE に派遣。
 - イ 平成20年6月・8-9月・1月 高病原性病 原体に対する実験室診断能力強化支援のため ウイルス第三部職員をベトナムNIHEに派遣。
 - ウ 平成 20 年 11 月 プロジェクト終了時評価 調査団員としてウイルス第三部並びにバイオ セ・フティ管理室職員をベトナム NIHE に派 遣。
 - (2) 受入
 - ア 平成 20 年 9-10 月 バイオセーフティ研修 のためベトナム NIHE から研修員をバイオセーフティ管理室に受入(1名)。
 - イ 平成 20 年 10-11 月 BSL-3 実験室維持管理 習得のためベトナム NIHE から研修員をバイオ セーフティ管理室に受入(2名)。
 - ウ 平成 20 年 10-12 月 ウイルス学(鳥インフルエンザ等)研修のためベトナム NIHE から研修員をウイルス第三部・ウイルス第一部・バイオセーフティ管理室へ受入(1名)。
- 4.中華人民共和国における JICA 協力 (ワクチン予防 可能感染症対策支援のための技術協力等)
 - (1) 派遣

ア 平成 20 年 10 月 ポリオ実験室査察のため

- ウイルス第二部職員を中国 CDC へ派遣。
- イ 平成 20 年 11 月 麻疹実験室実技トレーニングのためウイルス第三部職員を中国 CDC へ派遣。
- ウ 平成 20 年 11 月 ポリオ実験室実技トレーニングのためウイルス第二部職員を中国 CDC へ派遣。
- エ 平成 20 年 12 月 日本脳炎実験室実技トレーニングのためウイルス第一部職員を中国 CDC へ派遣。

(2) 受入

- ア 平成 20 年 9-10 月 広州市院内感染対策プロジェクトによる感染制御管理習得のため広州 CDC から研修員を感染症情報センターに受入(1名)。
- イ 平成 20 年 10-平成 21 年 3 月 「病原体検索」(C型肝炎ウイルス)研修のため広州 CDC から研修員をウイルス第二部に受入(1名)。
- ウ 平成 20 年 10-12 月 「病原体検索」(ウイルス診断)研修のため広州呼吸疾病研究所から研修員をウイルス第三部・感染症情報センターに受入(1名)。
- エ 平成 20 年 10-11 月 「麻疹実験室診断」研 修のため中国 CDC から研修員をウイルス第三 部・感染症情報センターに受入(1名)。
- オ 平成 21 年 1 月 「麻疹実験室診断」研修の ため中国 CDC から研修員をウイルス第三部・ 感染症情報センターに受入(1名)。
- 5 . インドネシアにおける JICA 協力 (鳥インフルエンザ・サーベイランスシステム強化支援)

(1) 派遣

- ア 平成20年7月 第二次事前評価調査団員と してウイルス第三部職員並びに感染症情報セ ンター職員を保健省等へ派遣。
- イ 平成 20 年 11-12 月・平成 21 年 3-4 月 サ ーベイランスシステム指導のため感染症情報 センター職員を保健省等へ派遣。
- ウ 平成 21 年 1 月 疫学政策指導・助言のため感染症情報センター職員を保健省等へ派遣。

6 . WHO フェロー受入

(1)ラオス「食中毒菌の検査法に関する研究」平成 20 年 9-10 月 1 名(細菌第一部)平成 20 年 9-11 月 1 名(細菌第一部)

- 7.新興・再興感染症研究プログラムによる外国人研究者招へい
 - (1)中国

平成 21 年 1-3 月 1 名 (病原微生物部) 平成 21 年 3 月 1 名 (ウイルス第二部) 平成 21 年 3 月 1 名 (ウイルス第一部)

(2)インド

平成21年3月 1名(寄生動物部)

(3)ミャンマー

平成21年3月 2名(病原微生物部)

(4)タイ

平成 21 年 3 月 1 名 (病原微生物部) 平成 21 年 3 月 1 名 (ウイルス第一部) 平成 21 年 3 月 1 名 (免疫部)

(5)フランス

平成21年3月 1名(ウイルス第二部)

(6)モンゴル

平成21年3月 2名(獣医科学部)

- 8.海外の感染症に係るセミナー開催
 - (1) 平成 20 年 6 月 楊栄閣氏(中国科学院武漢 ウイルス研究所エイズ研究センター長)による 「中国科学院武漢ウイルス研究所の紹介とエイ ズ研究の現状について」セミナーを開催(エイ ズ研究センターと共催)。
 - (2) 平成 20 年 9 月 Arthur Richard Mitchell 氏(英国医療審議会安全性部企業安全部門次長) によるバイオセーフティセミナー「英国におけるバイオセーフティの現状と教育プログラム」 を開催(バイオセーフティ管理室と共催)。
- (3) 平成 20 年 10 月 Lee, Soh Jin 氏 (BioSafety & Environment Coordinator Institut Pasteur Korea)によるバイオセーフティセミナー「韓国パスツール研究所と韓国のバイオセーフティの現状について」を開催 (バイオセーフティ管理室と共催)。
- (4) 平成 20 年 11 月 モンゴル感染症研究機関との研究協力職員による「モンゴルの感染症機関との交流 モンゴルの現地事情について 」セミナーを開催。
- (5) 平成 20 年 11 月 高島義裕氏 (WHO China/EPI 専門家)による「「WHO 西太平洋地域・中国における EPI・麻疹排除事業の現況と日本への期待」セミナーを開催。
- (6) 平成 20 年 12 月 佐々木次雄氏(医薬品医療機

- 器総合機構職員) 堀内善信氏(同職員)他所内国 家検定関係職員等による「ワクチン等の国家検定 に係わる国際動向と我が国の現状と課題」セミナ ーを開催(細菌第二部・検定検査品質保証室と共 催)
- (7) 平成 20 年 12 月 王莉莉氏(中国衛生部疾病預防 控制局免疫規劃管理処)他日中麻疹関係者による 「日中麻疹セミナー」を開催(国立国際医療セン ターと共催)。
- (8) 平成 20 年 12 月 Dr.Olveda (フィリピン国立熱 帯医学研究所長)、Dr. Lupisan (同副所長)によ る「フィリピン国立熱帯医学研究所とその活動に ついて」セミナーを開催(細菌第一部と共催)。
- (9) 平成 20 年 12 月 Dr. Brian Greenwood (ロンドン大学衛生熱帯医学校教授)による「Elimination of malaria is this feasible?」セミナーを開催 (寄生動物部と共催)。
- (10) 平成 20 年 12 月 垣本和宏氏 (JICA インドネシア保健省アドバイザー/国立国際医療センター国際協力局)他インドネシア・スラウェシ島医療協力関係者による「インドネシア・スラウェシ島での感染症協力」セミナーを開催(国立国際医療センターと共催)。
- (11) 平成 21 年 1 月 レネ・ゴチヤック博士(ドイツ フランクフルト市保健局感染症対策部 部長) アウラ・ティーメン博士(オランダ 感染症センター 感染症対策部副部長)他による「ラッサ熱等の一類感染症の患者発生を経験した国から学ぶ感染症 危機管理について」セミナーを開催。(ウイルス第一部と共催)。
- (12) 平成 21 年 2 月 Dr. Timothy M Uyeki (米国厚生 省防疫疾病対策センタ - 部長)による「高病原性 鳥インフルエンザ H5N1 ヒト感染における臨床およ び疫学の最新の知見」セミナーを開催(感染症情 報センターと共催)。
- (13) 平成21年2月 Dr. Fred A. Murphy(Texas Univ. Galveston Medical Branch, Dept. Pathology 教授)、Dr. L. Cassey Chosewood (Health and Safety, Healthiest Nation Coordinating Council Director)、Dr. Julia Hilliard(Georgia State University, Director, Viral Immunology Center・Prof.)他による「サル類をはじめとする実験動物における人獣共通感染症について」セミナーを開催(ウイルス第一部と共催)。
- (14) 平成 21 年 2 月 タイ コンケーン大学・マヒドン大学との研究協力者による「タイの感染症研究機関との研究協力にむけて」セミナーを開催(免

疫部と共催し

- (15) 平成 21 年 3 月 Dr. David N. MCMURRAY (テキサス A&M 大学医学部教授)による「モルモット肺結核モデルにおける結核抵抗性誘導研究の最新事情」セミナーを開催(細菌第二部と共催)。
- (16) 平成 21 年 3 月 Dr. Otgonbaatar Dashdavaa(モンゴル国立感染症センター所長)並びに Dr. Pattarachai Kiratisin (タイ・マヒドン大学医学部細菌部副部長)による「タイ並びにモンゴルの感染症研究機関の活動について」セミナーを開催(獣医科学部・免疫部と共催)。

9.海外の要人来訪

- (1) 平成 20 年 5 月 沈心亮北京生物製品研究所所 長来所。感染症等について意見交換並びにウイ ルス第二部との共同研究締結。
- (2) 平成 20 年 5 月 朱威中国上海生物製品研究所 長来所。感染症等について意見交換。
- (3) 平成 20 年 5 月 Dr. Luis Gomes Sambo (WHO Regional Director for Africa)来所。感染症等について意見交換。
- (4) 平成 20 年 5 月 Dr. Hae Wol Cho (Former Director General, National Institute of Health Korea)来所。感染症等について意見交換。
- (5) 平成20年6月 楊栄閣中国科学院武漢ウイルス研究所エイズ研究センター長来所。エイズ対策について意見交換。エイズ研究センターにて研究打合せ。
- (6) 平成 20 年 12 月 Dr. Keiji Fukuda (WHO 本部新型インフルエンザ対策部長)来所。鳥インフルエンザ対策等について意見交換。
- (7) 平成20年12月 Dr.Olveda(フィリピン国立 熱帯医学研究所所長)来所。感染症等について意 見交換。
- (8) 平成21年2月 陳再晋台湾衛生署副署長来所。 ワクチン(新型インフルエンザ等)の研究開発及 び製造について意見交換。
- (9) 平成 21 年 3 月 Dr.Otgonbaatar Dashdavaa モンゴル国立感染症センター所長 (Deputy-Director General, National Center of Infectious Diseases with Natural Foci) 来所。

感染症について意見交換。

. その他の国立感染症研究所の所掌事務に係る国際 的な調整

1.多国間協力

国際機関等との協力については、WHO 本部及び WPRO との協力を中心に行っており、関係の専門家 会議等に適宜専門家を派遣。

2.国際交流事業に係る募集・申請

日本学術振興会等国際交流事業(外国人研究者 招へい、国際学会等派遣、二国間共同研究・セミナー等)に係る募集、申請手続、調整等を行っている。

3. その他

二国間科学技術協力協定に基づく協力プロジェクト(スイス等) 実地疫学専門家養成コースに係る調整の他、厚生労働省結核感染症課、JICA、国立保健医療科学院、国立国際医療センター、等との国際協力連絡・調整等を行っている。

別表 1 国際協力室

平成20年度 外国人研修員等国別受入数

国 名 等	人数 (人)	国 名 等	人数 (人)
アジア地域〔18国〕		オセアニア地域〔7国〕	
インド	8	オーストラリア	6
インドネシア	11	キリバス	1
韓国	20	サモア	3
カンボジア	7	トンガ	1
シンガポール	3	ニュージーランド	2
スリランカ	5	パプアニューギニア	5
タイ	37	フィジー	5
台湾	9		
中国	103		
ネパール	4	北米地域〔1国〕	
パキスタン	4	アメリカ合衆国	20
バングラデシュ	9		
フィリピン	19		
ベトナム	13	 中南米地域〔14国〕	
マレーシア	4	ウルグアイ	1
ミャンマー	13	エルサルバドル	6
モンゴル	15	グアテマラ	3
ラオス	15	コスタリカ	3
つっへ 中東地域〔5国〕	15	ジャマイカ	1
アフガニスタン	2	スリナム	2
			1
イエメン	1 2	セントルシア	3
イラク		ドミニカ共和国	
サウジアラビア	1	ニカラグア	5
トルコ	1	ハイチ	3
アフリカ地域〔24国〕		ペルー	1
アンゴラ	1	ブラジル	1
ウガンダ	1	ボリビア	2
エチオピア	5	ホンジュラス	7
カメルーン	1		
ガーナ	3		
ガンビア	1		
ケニア	5		
コートジボワール	2	ヨーロッパ地域〔9国〕	
ザンビア	2	ウズベキスタン	1
ジンバブエ	2	英国	2
スーダン	2	オランダ	1
スワジランド	1	カザフスタン	1
セネガル	3	キルギス	1
タンザニア	9	スイス	2
ナイジェリア	8	ドイツ	1
ニジェール	2	フランス	5
ブルキナファソ	4	モルドバ	1
ベナン	1		
ボツワナ	2		
マダガスカル	4		
マラウイ	3		
マリ	2		
南アフリカ	2	国 数 計	78
モロッコ	1	人 数 計	470

年月	目	国籍等	氏名	所属先	受入担当	研修名等(依頼元)
20.4.14		韓国	Na-Ri Shin	Korea Center for Disease Control and Prevention	細菌第二部 パイオセ-フティ管理室 動物管理室 血液・安全性研究部	ボツリヌス抗毒素の製造と品質管理に 関する研修 (韓国CDC)
20.4.17	~ 7.15	中国	李津王 寧	北京生物製品研究所	ウイルス第二部	E 型肝炎ワクチンに関する共同研究 (中国北京生物製品研究所)
20.4.21	~ 4.24	オーストラリア	Lesiee ROBERTS Ian BARR Aeron HURT Anne KELSO Patrick Clarke READING	Office of Health Protection WHO Collaborating Centre for Reference and Research on Influenza University of Melbourne	所長 副所長 ウイルス第三部 バイオセーフティ管理室	WHO[西太平洋及び南東アジア地域ナショナルインフルエンザセンター会議」の戸山庁舎における開催、及び会議参加者の村山庁舎見学(WPRO)
		カンボジア	Anna DEAN Sok Touch UNG Sam An Philippe BUCHY	WHO Consultant Ministrty of Health National Institute of Public Health Institut Pasteur in Cambodia		
		中国		Ministrty of Health Center for Disease Contlol and Prevention National Influenza Center Center for Health Protection(HONG KONG)		
		フィジー	Losevati ALEFAIO Eric RAFAI Mohammed ISHAQUE	Ministrty of Health Savesave Hospital		
		韓国	Young Sil PARK Hye Kyung PARK	Center for Disease Contlol and Prevention		
		ラオス	Sithat INSISIENGMAY Phengta VONGPHRACHAN Darouny PHONEKEO Juliet	Ministrty of Health Pasteur Institute		
		マレーシア		Ministrty of Health		
		モンゴル	Bujin TSERENSODNOM Darmaa BADARCH	Ministrty of Health National Center for Communicable Diseases		
		ニュー加ト。ニア(フラ	Tunsag MURNEREN LUO Dapeng Jean-Paul	WHO/WPRO Direction des Affaires		
		ンス領)	GRANGEON Martine NOEL Aurelie GUIGON	Sanitaires et Sociales Pasteur Institut		
		ニュージーランド	Sue HUANG Lance JENNINGS	Kenepare Science Center Canterbury Health Laboratories		
		パプアニューギニア	Peter SIBA	Vanimo General Hospital PNG Institute of Medical Research		
		フィリピン	Berry ROPA Enrique A.TAYAG Remigio M OLVEDA Carmencita A.BANATIN	Department of Health National Epidemiology Center National Influenza Center Department of Health		
			Weiging ZHOU Takeshi KASAI	WHO/WPRO		

<u> </u>					
		Linette TE Ailene			
		C.DELOS			
		Trinos			
		Jasmine B.			
	シンガポール	MENDOZA	Ministrty of Hoalth		
		Sylvia LIM Raymond LIN	Ministrty of Health National Public Health		
		Tzer Pin			
		CHAN Kwai	Laboratory Singapore General		
		Peng	Hospital		
	ベトナム		National Institute of Hygiene and		
		Quynh	Epidemiology		
		PHAN Van Tu	Pasteur Institute		
		VIEN QUANG			
		Mai	WILLO (WIDDO		
	バングラディシュ	Nicole SMITH Mahmudur	WHO/WPRO Institete of		
			Epidemiology,Disease		
			Contlol and Research		
		Moazzem	Directorate General of		
		HOSSAIN	Health Services National Institute of		
		Anisur RAHMAN	Preventive and Social		
		LA THUMAN	Medicine		
	インド	P RAVINDRAN	Ministrty of Health		
			Famoly Walfare		
		Ramesh	National Institute of		
		AGGARWAL Avdhesh	Communicable Diseases		
		KUMAR			
		Deoraj	WHO/SEARO		
	75715 3 5. 3	CAUSSY	Maria Carrier of Haralds		
	インドネシア	Darmawali HANDOKO	Ministry of Health		
		Endang Burni PRASETYOWATI	Directorate of Vector- borne and Communicable		
		Ni Ketut	Diseases NIHRD		
	ミャンマー	SUSILARINI Ne Win	National Health		
			Laboratory		
		Soe Lwin NYEIN	Central Epidemiology Unit,Ministry of Health		
	スリランカ	Moun Moun 00 Geethani	Medical Research		
		Asokamili	Institute		
		WICKRAMASING Pushpa	Epidemiology Unit		
	<i>5.7</i>	Ranjan	Ministry of Dublic		
	タイ	Darin AREECHOKCHAI Malinee	Ministry of Public Health		
		CHITTAGANPIT			
		CH			
		Ladarat			
		PHATINAWIN	Coordinating Coots		
		Mark SIMMERMAN	Coordinating Center for Infectious Diseases		
	米国	Larisa	Centers for Disease		
		GUBAREVA	Contlol and Prevention		
		Alexandar			
		KLIMOV			
		Ann MOEN XU Xiyan			
		Anthony			
		Wayne MOUNTS			
		THERESA			
		TURSKI Andrew DEMMA			
	スイス	Keiji FUKUDA	WHO/HQ		
		Wenqing			
20.4.21	タイ	ZHANG Narin		獣医科学部	カセサート大学教員Narin Upragarin
20.4.21	71	Narin Upragarin	ルビリ ^ー 「八子		カセサート大学教員Narin Upragarin 他来所、見学及び感染研概要把握
		Sodawichit			(国立大学法人東京大学農学部)
		Phongwirat			
		Sahatrakul Kaewthumchai			
		Palaseweenun			
		,. a.aoonoonull			

		1 /3%	20年度外国人研修等	2/(10) (1	
20.5.14	中国	沈 心亮 關 毓鄆 趙 鎧 雷 霆 趙 静	北京生物製品研究所 中生集団科医会 北京生物技術和新医薬産 業促進中心	所長 副所長 ウイルス第二部	中国北京生物製品研究所副所長他来所 共同研究契約書締結「E型肝炎ワクチンの開発に関する研究」 (中国北京生物製品研究所)
20.5.19	中国	趙 瓊 朱 威 楊 忠東 汪 孟連 趙 鋼 陳 則	上海生物製品研究所	所長 在画調整主幹 細菌第二部 感染病理部	中国上海生物製品研究所所長他来訪 (中国上海生物製品研究所)
20.5.20	中国	盛羅陳王 紀史陸燕廖曽 徐張 羅馬 秦万万趙李宋趙郭許薫劉末王韓彦玉小蕭 宇清益順力林 孝冀 維玉 川澤燕恰継晶宏文虎暁軍淑勝凌敏峰雲 水紅生夫 平溝 光媛 軍平紅平 旭華峰輝須爾昌霞	長春師範学院生命科学院中国 新華 医素品 医察所 医栗大学 実験動物 中心 工蘇省 薬品 快疫 所 新 電 実験動物 中心 小 京 票 農 医 薬 大学 実験動物 中心 浙 京 市 展 大学 実験動物 中心 小 河 市 維 光 学 宗 験動物 中心 小 京 下 年 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下	動物管理室	中国実験動物学会視察団見学(順天堂大学大学院医学研究科)
20.5.23	アフガニスタンボリビア	汪 思應 MOHAMMAD TAWAB CARDOZO	安徽医科大学 保健省 邓ル市地域保健局	感染症情報センター	JICA集団研修保健衛生管理セミナー (国立保健医療科学院)
	ハイチ	ADELAIDA MIRANDA ROY CLEMENT GRETA	保健省外部委託機関医師		
	ホンデュラス	PINEL GONZALES CLAUDIA	保健省		
	ケニヤ	NGARI CAROLINE WAMUYA	国家VCTコーディネーター		
	マダガスカル	RAZAFIMAHATR ATRA JEAN LOUIS	保健省保健統計部		
	マリ	DIARRA DICKO ROKIATOU	保健省		
	モンゴル	KHULAN BAYARMAA CHINBAATAR ERDENETUYA	ウランバートル市保健局 保健省		
	スリナム	SUKHEE TING A KEE BEVERLY	保健局家族保健部		
	タンザニア	MUSSA JAFARI ALLY MSANGI	東部地域保健研修院保健		
	中国	MICHAEL CHEN GUO HONG JIN QING ZHONG LIPING GUO	江蘇省疾病対策予防センター 北京疾病対策予防センター 中日友好病院		
	ラオス	TAO YANG VILAY PHOUTNALONG SENGCHAN PHONGSAVATH	保健省健康医療局保健省		

				20十尺外国人训修司		
		サモア	ASAUA FA'ASINO	WHO サモア国事務所		
		フィリピン	TRONO	JICA結核予防プロジェクト		
		タイ	MARICEL EKACHAI PIENSRIWATCH	へルスプ [°] ロモーティンク [°] 病院		
			ARA TOMON THONGSRI	プッダチナラ病院心臓病センター		
		カンボジア	SOKUN CHAY	保健省		
		ミャンマー カザフスタン	MOE KHAING ALMA	保健省 保健省		
		キルギス	SYZDYKOVA DINARA	ピシュケク家族医療センター		
		ウズベキスタン	DUISHENOVA NADIRA	タッケント高等医療教育機関		
		バングラディシュ	MURATOVA MOHAMMAD	保健省		
			SOHEL SAMAD A.R.HUMAYUN KABIR			
		米国	CHARLES S.KATO	フルプライト研究員		
20.5.27		アンゴラ	Luis Gomes Sambo	WHO Regional Director Africa	所長 副所長 企画調整主幹 エイズ研究センター	AFRO事務局(WHOアフリカ事務局)長来 訪 (国立国際医療センター)
20.5.29		韓国	Hae Wol Cho	韓国ウイルス学会	所長副所長	元韓国NIH院長(現韓国ウイルス学会理 事長)他来訪
			Ho Jae Lee	Korea Green Cross	町川区 企画調整主幹 ウイルス第一部	(韓国ウイルス学会)
20.6.4		中国	楊 栄閣	Cooperation 中国科学院武漢ウイルス研究	所長	中国科学院武漢ウイルス研究所エイズ
				所	企画調整主幹 エイズ研究センター ウイルス第一部 バイオーフティ管理室 感染症情報センター	研究センター長来訪、感染研セミナー 講演、意見交換、研究打合せ (中国科学院武漢ウイルス研究所)
20.6.16	~ 7.18	ボツワナ インド	Nkitse Ellen Chadha Seema	Ministry of Health Northern Railway	エイズ研究センター 感染症情報センター	JICA集団研修「診断とモニタリングの ためのHIV感染検査のマネジメント」
				Central Hospital	免疫部	(JICA)
		マラウイ	Chiwaula Mabvuto Japheth	Ministry of Health	パイオセーフティ管理室	
		ナイジェリア	Umoffa Edidiong Michael	Ministry of Health		
			Simon Felicity Angbandoo	University of Uyo Teaching Hospital		
		セネガル	Ndiaye Papa Menoumbe	Federal Ministry of Health		
		スワジランド	Maphalala	Ministry of Health and		
		ジンバブエ	Banhwa	Social Welfare Harare Hospital		
			Simeon Ruhanya	Laboratory Department of Medical		
			Vurayai	Microbiology College of Health Sciences		
20.6.16	~7.18	ザンビア	Misonda Kunda	University ofTeaching Hospital	エイズ研究センター	JICA国別研修(ザンビア)「HIV感染検 査のマネジメント」
00.0.0=		774-75	Geoffrey	•	11 S . L S . c . c . c	(JICA)
20.6.27		アフガニスタン	MOHAMMAD TAWAB	保健省	ハンセン病研究センター	JICA集団研修保健衛生管理セミナー (国立保健医療科学院)
		ボリビア	CARDOZO ADELAIDA	スクル市地域保健局		
		ハイチ	ROY CLEMENT GRETA	保健省外部委託機関医師		
		ホンデュラス	PINEL GONZALES	保健省		
		ケニヤ	NGAR I CAROL I NE	国家VCTコーディネーター		
		マダガスカル		保健省保健統計部		
		マリ		保健省		
		モンゴル	TUVDENDARJAA KHULAN	ウランバートル市保健局		
		スリナム	TING A KEE BEVERLY	保健局家族保健部		
		タンザニア	MUSSA JAFARI ALLY	東部地域保健研修院		
			MSANG I	保健省		
L		L	MICHAEL		<u>I</u>	

			20千皮外国人训修司		
	中国	CHEN GUO JIN QING ZHONG	江蘇省疾病対策予防センター 北京疾病対策予防センター		
	ラオス	VILAY PHOUTNALONG	保健省		
	サモア	ASAUA FA'ASINO	WHO サモア国事務所		
	フィリピン	TRONO MARICEL	JICA結核予防プロジェクト		
	バングラディシュ ハイチ	ISLAM Kamryl JACKSON Emsly	Office of Director Ministry of Public Health and Population	ウイルス第二部	JICA集団研修「第5回ワクチン予防可 能疾患の疫学及び対策セミナー」研 修、見学
	インド	SINGH Heisnam	Directorate of Family Welfare Services		(財団法人国際保健医療交流センター)
	マダガスカル	ISOA	Service de Vaccination		
	ニジェール	Hajamihamina ABOUBACAR Zeinabou	Ministry of Public Health		
	エノバ ロラ	Kindo	Netteral Determination		
	ナイジェリア	MAHUMUD Mustafa Zubairu	National Primary Health Care Deveropment Agency		
	パキスタン	SALEEM	Projerct Medical		
		Muhammad	Officer Directorate General		
		ALAM	Directorate General		
		Muhammad KASI Munir	Health Services Bovernment of		
		Ahmwd	Balochistan		
	イエメン	SAIF	Ministry of Public		
		Abdulsalam	Health and Population		
20.7.7 ~ 7.17	台湾	Ahmed Dabwan His-Chieh	台湾CDC昆虫医科学部門	昆虫医科学部	台湾CDC昆虫医科学部門研究者「現在
		Wnag		ウイルス第一部	の媒介昆虫の研究およびつつがむし病 の現状に関する研修」 (台湾CDC)
20.7.29 ~ 7.30	コートジボワール	GAHA Thomas Noel	Ministry of Health	血液・安全性研究部 感染症情報センター	JICA途上国医師のための集団研修 「AIDSの予防及び対策セミナー」
	ガーナ	AGYARKO-POKU Thomas	Ghana Health Service	窓未延情報 ピンテー エイズ研究センター バイヤセーフティ管理室	(国立病院機構熊本医療センター)
		PAKOTOBE Liva	Ministry of Health		
	マラウイ	KAWAYI Raymond	Ministry of Health		
	ナイジェリア	MERIBE Chidozie Oguejiofor	Federal Ministry of Health		
		BELLO 01ugbenga	Wuse General Hospital		
	セネガル	FALL Diop Oulymata	Ministry of Health and Prevention		
	タンザニア	SANDO David Masambe	National AIDS Control Programme		
		MMBANDO Susan Donan	Ministry of Health and Social Welfare		
20.9.3	英国	Artur	Medical Research	所長	英国 Medical Research Council(医療
		Richard Mitchell	Counci I	副所長 企画調整主幹 感染病理部長 パイオセーフティ管理室 感染症情報センター	審議会)安全性部企業安全部門次長来 所、意見交換及び感染研セミナー講演 「英国におけるパイオセーフティの現 状と教育プログラム」 (英国MRC)
20.9.5	中国		Hangzhou 6th People's Hospital	感染症情報センター バイオセーフティ管理室	JICA「肝炎の疫学、予防及び治療セミナー」研修
		NIE Shang- Yan	Heibei Province Handan Central Hospital	ウイルス第二部 血液・安全性研究部	(国立病院機構熊本医療センター)
	コートジボワール	SEVEDE	Institut Pasteur of		
		Daouda	Cote D'Ivoire,Bouake University Hospital		
			Center,Ministry of Health		
	フィジー	ACHARYAShris h Naresh	Ministry of Health and Medical Services		
	キリバス	TATIRETA	Ministry of Health and		
	= + -		Medical Services		
	ラオス	PATHAMMAVONG Chansay	Mother & Child Health Center,Ministry of		
			Health		
I		DATTANICOS			
		RATTANAVONG	Mahosot Hospital,		
		Oudayvone			

	モンゴル	GOMBOJAV	School of Public		
		Davaa	Health, Health Sciences University of Mongolia		
		CHUNT Munkhtsetseg Munkhuu	National Center for Communicable Diseases		
	ミャンマー	KYAW Min	Civil Hospital,Ganlgan, Ministry of Health		
	ネパール	PARAJULI Urmila	Bheri Zonal Hospital		
20.9.12	タイ	Wiwat	プーケット州医療事務所	感染症情報センター	JICA「救急・大災害医療セミナー 」
	インドネシア	Seetamanotch Marpaung Elida	保健省医療局		研修 (財団法人太平洋人材交流センター)
		Ira Cyndira	保健省危機むター局防災課		
	スリランカ	Tresna Weerapperuma Kankanamge Wijaya Sarathchandr	中央州マータレー県総合病院医 療局		
		a Lakshman Thilakasiri Gamlath	保健省キゴール市総合病院医療局		
	コスタリカ	Johnny Orozcon Solano	コスタリカ社会保険アネウシオン病院		
		Jose Garcia Acosta	救急災害対応地域委員会		
	ニカラグア	Roberto Antonio Gomez	ニカラグア赤十字		
		Martha Yadira Bendana	保健省ロベルトルデロングティエレス 病院		
	イラク	Hassan Hamza Hamadameen	クルディスタン地域アルビール県ホー ラー救急病院		
		Abdullah Ibrahim Mohammed	クルディスタン地域ダフーク県ダフー ク救急病院		
	中国	Cao Gang Yang Wei	西安交通大学第二病院 西安交通大学医学部付属 第一病院		
	ドミニカ	Robertson thomas	プ リンセスマーガ レット病院救急部 局		
	エルサルバドル	LorenaEspera za Landaverde	厚生省ペンジャミンルーム小児病		
	セントルシア	Chiristiana	院 ピクトリア病院救急科		
	ウルグアイ	Nathaniel Danilo Ipharraguerr	消防局医療部		
	サウジアラビア	e Cayelli Neazy Aiman Abdulkareem	保健省メッカ市救急治安局		
	トルコ		ルジェッテベ大学医学部救急		
20.9.17	台湾	Ozucelik 黄 継慶 葉 元麗 黄 淑娟	科 台湾行政院衛生署疾病管 制局	所長 副所長 感染症情報センター	台湾CDC職員感染症サーベイランスに 関する見学・意見交換等 ((台湾CDC)
20.9.18	エチオピア	FEKADU Nigussie Wodajo	アディスアペ・パ・市保健管理局計画課	感染症情報センター バンセン病研究センター	(日ララロン) JICA地域別研修「英語圏アフリカ地域 地域格差の是正のための保健行政シス テム改善コース」
	ケニア	ONDITI Samwel Okoth KIMEU	保健省+ZA地区保健行政官 保健省Nyanza州担当保健		(社団法人沖縄県看護協会)
	南アフリカ	Jackson	行政官		
		KGOBE Susan Dimakatso	ゴーデン州保健部 保健省プライマリヘルスケア部		
	スーダン	AHMED IBRAHIM Eltahir Abd	連邦保健省医療部人材課		
		KUR Lucia William	南部スーダン政府保健省予防 医療部		
-					

		タンザニア	MASAULE Fares Jeremia	保健省政策・計画部保健セ クター改革推進局		
			MWAKASUNGULA Daniel Nehemia	保健省政策・計画部建設 課		
20.9.19		タイ	Pravit Choomkasien Teersak Chuxnum Suwanna Thepsoontorn Punchawee Sukbut Somkiat Thonglek	Bureau of Epidemiology, Ministry of Public Health	獣医科学部 ウイルス第一部	タイ厚生省・農水省職員ズーノーシス に関する研修 (タイ厚生省)
			Pemika Noiapai Supoj Noopataya Yuttana Nattakarn Siripraivan	Department of Livestock Development, Ministry of Public Agriculture US Army Medical Component-Armed Forces research Institute of Medical Sciences		
	~ 21.8.31	中国	BI ZHENWANG	Shandong Centers for Disease Control and Prevention	感染症情報センター バイオセーフティ管理室	日中笹川医学研究者制度研究者「感染症サーベイランス・感染症対策・パンデミック対策」研究 (財団法人日中医学協会)
20.9.24		ベトナム	Nguyen The Anh	Hygiene Epidemiology	パイオーフティ管理室 感染症情報センター 動物管理室	JICAベトナム国別研修「国立衛生疫学研究所能力強化プロジェクト」バイオセーフティ研修 (JICA)
20.9.29	~ 10.10	中国	Wu XueHong	Guangzhou Center for Disease Control and Prevention	感染症情報センター	JICA中国国別研修「感染制御管理コース」 (JICA)
20.9.29		ラオス	Noikaseumsy Sithivong	National Center for Laboratory and Epidemiology	細菌第一部 パイオセーフティ管理室	WHOフェロー「食中毒菌の検査法に関する研修」 (WPRO)
	~11.12	ラオス	Vongdouangch anh Arounnapha	National Center for Laboratory and Epidemiology	細菌第一部 パイオセーフティ管理室	WHOフェロー「食中毒菌の検査法に関する研修」 (WPRO)
	~ 10.28	ベトナム		National Institute of Hygiene and Epidemiology	昆虫医科学部 パイカセーフティ管理室	日本学術振興会アジア諸国等との学術 交流事業(拠点大学方式)研修 (長崎大学熱帯医学研究所)
20.10.2		中国	CAO RUILIN LIAO HUIJUAN WEN BIN ZHOU YUFAN WEN XINYUAN LI XING ZHENG ZHIGANG AI GINGYA	江西省撫州市第一医院 江西省萍鄉市人民医院 江西省新余市人民医院	感染病理部 パイオセ-フティ管理室 感染症情報センター	中国江西省衛生庁日本視察団来訪、施設見学等 (社団法人日中協会)
			WANG SHUIZHU LI FUQIANG			
20.10.3		フランス		フランスパ・スツール研究所	所長副所長 ウイルス第一部 ウイルス第二部 病原体が、仏解析研究センター エイズ研究センター 感染症情報センター バイオケ-754管理室	フランスパスツール研究所国際部長来 訪、意見交換等 (フランスパスツール研究所)
20.10.6	~ 21.3.28		Wu Ji-Bin	Guangzhou Centers for Disease Control and Prevention	ウイルス第二部 バイオセーフティ管理室	JICA国別研修中国「病原体検索(1)」 (JICA)
20.10.17		カンボジア 中国 インド	Irona Khandaker Sovannarith Samreth Yang Wenjie Zhang Ye Vijay Kumar Tiwari Hariadi Wisnu Endang Lukitosari	バングラディシュ国際下痢性疾患研究センター	エイズ研究センター パイオセーファイ管理室 感染病理部	アジア地域エイズ専門家研修 (財団法人エイズ予防財団)

			20年及小国八咖修司		
	ラオス	Phoutthaly Keomoukda	保健省HIVIイズ・感染症セン ター		
	マレーシア	Prabakaran Solomon Dhanaraj	保健省疾病対策局エイズ・性 感染症部門		
	ミャンマー	San Hone Thit Sinn	保健省保健部		
	ネパール	Shambhu Dutta Joshi	地域公衆衛生局		
	スリランカ	Saramge Chandima	保健省		
	タイ	kumari Niramon			
		Punsuwan Kanitha Thantaphan			
	ベトナム	Tran Van Giang	国立感染症·熱帯病研究所		
20.10.17 ~ 10.24	韓国	Lee,Soh Jin	韓国バスツール研究所	バイ地-ファィ管理室 放射能管理室 動物管理室 病原体ゲル解析研究センター エイズ研究センター 寄生動物部 ウイルス第三部 ウイルス第三部 血液・変生性研究部 感染病理部	韓国パスツール研究所BioSafety & Environment Coordinator パイオセーフティ研修、及び感染研パイオセーフティセミナー講演 (韓国パスツール研究所)
20.10.20 ~ 12.1	ベトナム	Pham Do Quyen	ペトナム国立衛生疫学研究所 (NIHE)	ボイルス第三部 パイルファィ管理室 ウイルス第一部	JICAベトナム国別研修「国立衛生疫学研究所能力強化計画プロジェクト」ウイルス学(JICA)
20.10.20 ~ 12.19	中国	GUAN,Wen-Da	The First Affiliated hospital of Guangzhou Medical College	ウイルス第三部 バイオセーフティ管理室 感染症情報センター ウイルス第一部	JICA国別研修中国「病原体検索(3)」 (JICA)
20.10.22	フィリピン	Daniela L.De Asis	国家灌溉庁	寄生動物部	円借款事業「フィリピンカトゥビック 農業総合開発事業」住血吸虫症対策研
		Asis Belen G.De Padro Agnes N.Cuayzon	農業省 保健省		修 (株式会社三祐コンサルタンツ)
		U.Rebadulla Romualdo	カトウピック町役場 ラス・ナパス町役場		
20.10.27	バングラディシュ	D.Saises Rezaul Karim	チャパイナワブガンジ外科医	副所長	JICA集団研修「地域保健システム強化
	インドネシア トンガ	Prihatna Achmad Ulufonua	Ministry of Health Ministry of Health	感染病理部 パイオセーフティ管理室 動物管理室	による感染症対策を中心とした保健課題の改善」 (長崎大学)
	中国	Sione Huang Qiang	Medical College, Ningbo	ᄬᄁᄭᄃᄹᆂ	(以wy/八丁 <i>)</i>
	ナイジェリア		University Department of Internal		
	7 1 2 1 9 7	Uchechukwu Sonny Saka Yisa	Medicine,Nigeria Teaching Hospital Federal Ministry of		
	カメルーン	Adewale Mbambole Grace	Health Ministry of Health		
	セネガル	Mgwenyi Epse Manga Noel Magloire	Fann Hospital University		
20.10.28 ~ 11.25	ベトナム	LE Trong Hai NGUYEN Van Hai	National Institute of Hygiene and Epidemiology	バイオセーフティ管理室	JICAベトナム国別研修「国立衛生疫学研究所能力強化計画プロジェクト」 BSL-3実験室維持管理 (JICA)
20.10.30 ~ 11.14	中国	JI Yixin	Chinise Center for Disease Control and Prevention	ウイルス第三部 パイオセーフティ管理室	JICA国別研修中国「麻疹実験室診断」 (JICA)
20.11.11	フィジー	KELO Waisea Raitala	保健省フィジー医薬品センター	細菌第二部 動物管理室	JICA「品質管理技術コース(DPT ワクチ ン)」研修
	タイ	PINYOSUKHEE Nadtanan	保健省医科学局ワクチン課		(財団法人阪大微生物病研究会観音寺 研究所)
	ベトナム	NGUYEN Hoang Tung	保健省ワクチン生物製剤研究 所		(A) (A) (A)

00 44 40	41,41	OUV O	71 . V. 11 V. 441 17-5	成功症はおという	山瓜集田が投「地球の焼きューナックル
20.11.12	ドミニカ	SUY Sopheap CHARLES Justina LAURENT	ストゥントレン州立病院 厚生省ブリンスマーガ レット病院	感染症情報センター 寄生動物部	JICA集団研修「地域保健システム強化 による感染症対策コース」 (社団法人沖縄県看護協会)
	エルサルバドル	AGUILAR Balmore SOTO	厚生省技術協力ユニット地域 保健プログラム		
	ホンジュラス	VILLALTA Mario Rafael MENDOZA MARADIAGA Suyapa	保健省性感染症研究室		
	ネパール	Asuncuon DHUNGANA Padama Raj	保健省保健事業部		
	ニカラグア	MELEDEZ DARCE Ana Cristian	保健省国立自治大学		
	バプアニューギニア	MAKITA Leo Sora TAKOMBO	保健省保健部 東セピック州保健課		
	サモア	Henry FILI Sinei	保健省ヘルスプロモーション担当		
	タイ	SITTIWAKIN Thaverit	保健省疾病対策部		
20.11.18	中国	曲 乃方 朱 鵬 金 春英 盧 寧 金 貞子	ルルピン伝染病院 ・ ・	感染症情報センター	中国黒龍江省衛生庁管轄ハルビン市伝 染病病院訪日団感染症サーベイランス 研修 (特定非営利活動法人日中医学交流セ ンター)
20.11.27 ~ 11.28	中国	李黎	中国CDC	所長 副所長	JICA中国「ワクチン予防可能感染症の サーベイランス及びコントロールプロ
		席慶敏羅建国	寧夏自治区疾病予防控制	ウイルス第二部 ウイルス第三部 細菌第二部	ジェクト」カウンターパート研修 (国立国際医療センター)
20.12.1 ~ 12.19	インドネシア	RAMADHANY	中心 Virology Laboratory of	感染症情報センター パイオセーフティ管理室	JICA地域別研修「アジア地域新興感染
	ラオス	Ririn SOMOULAY Virasack	NIHRD National Center for Laboratory and Epidemiology	感染病理部 感染症情報センター ウイルス第一部 ウイルス第二部	症バイオハザード対策」 (JICA)
	モンゴル	KHURELSUKH Tungalag	National Center for Infectious Diseases with Natural Foci	ウイルス第三部 動物管理室 病献体ゲル解析センター	
	ミャンマー		National Health Laboratory		
20, 40, 45	タイ	L Punnarai	Regional Medical Sciences Center	CC E	
20.12.15	米国	Keiji Fukuda Ludy Suryabtoro	WHU 本間	所長 副所長 ウイルス第三部 感染症情報センター 獣医科学部	WHO本部新型インフルエンザ対策部長 他来所、意見交換等 (WHO本部)
20.12.15	モンゴル	Sandag Tsogtsaikhan Tsegmid Sarantuya	モンコ・ル保健科学大学 サインシャント 医科大学	□ □ □ □ □ □ □	JICA「感染症のサーベイランスのための検査システムと情報収集解析システムに関する研修」 (神奈川県)
20.12.16 ~ 12.17	韓国	Lee, Ji Youn Shin, Sang Sook Lee, Dong Han Kim, Seong Sun Na, Baeg Ju Seung, Hye Myung Cho Myongsun	Ministry for Health, Welfare and Family Affairs KCDC College of Medicine- Konyang University Institute of Health Promotion at Yonsei University Korean Foundation for	がイルス第三部 一のイルス第三部 一感染症情報センター がイオセーフティ管理室	(特国CDC) 韓国CDC公衆衛生危機管理部長他来 所、施設見学及び新型インフルエンザ 対策、感染症サーベイランスについて 意見交換等 (韓国CDC)
		Yang Yong Sook	International Healthcare		

20.12.17	フィリピン	Remigio M.Olveda	フィリビ [*] ン国立熱帯医学研究 所	所長 副所長 獣医科学部	フィリピン国立熱帯医学研究所所長、 副所長他来所、意見交換及び感染研セ ミナー講演「フィリピン国立熱帯医学
		Socorro P. Lupisan		ウイルス第一部 昆虫医科学部 寄生動物部 免疫部	研究所とその活動について」 (フィリビン国立熱帯医学研究所)
		Lupisan		生物活性物質部 細菌第一部 ル・イオセ-フティ管理室	
20.12.17	英国	Brian Greenwood	London School of Hygiene and Tropical Medicine	所長 副所長 寄生動物部 昆虫医科学部	Dr. ブライアン・グリーンウッド来 所、意見交換及び感染研セミナー講演 「Elimination of mararia-is this feasible?」 (ロンドン大学衛生熱帯医学校)
21.1.1 ~ 3.3	0 中国	WANG Hongsheng	Chinese Academy of Medical Sciences & Peking Union Medical College	ハンセン病研究センター 病原微生物部	ハンセン病の増悪因子として結核菌を 主に取り上げ、中国における臨床例を もとに、増悪に関与する宿主因子およ びらい菌・結核菌の菌体因子の解明に 関する共同研究に資する打ち合わせ (新興・再興感染症研究プログラム)
21.1.9	91	Ram Rangsin Mathirut Mungthin Kwanjai	Phramongkutklao college of Medicine Armed Forces Institute	ウイルス第一部 感染症情報センター バイオセーフティ管理室	タイ国感染症専門医来所、施設見学及 び意見交換 (自衛隊中央病院)
21.1.13 ~ 2.6	エチオピア	Vipittigul IDOSA	of Medical Sciences Ethiopian Health &	ウイルス第二部	JICA集団研修「世界ポリオ根絶のため
		Berhane Asfaw	Nutriton Research Institute		の実験室診断」 (JICA)
	ナイジェリア	ODERINDE Bamidele	UMTH Maiduguri		
	パキスタン	ALAM Muhammad	National Institute of Health		
	ベトナム	DAO Thi Hai Anh NGUEN Thi	National Institute Hygiene and Pasteur Institute of		
21.1.13 ~ 4.1	0 中国	Mai Thu WANG Dongyan	HCM City Chinise Center for	ウイルス第二部	JICA国別研修「世界ポリオ根絶のため
			Disease Control and Prevention		の実験室診断」 (JICA)
21.1.20, 1.22	ドイツ	レネ・コ・チャック	ト・イツ フランクフルト市保健局感染症対策部	所長 副所長 ウイルス第一部	ドイツ フランクフルト市保健同感染症対策部部長、オランダ感染症センター感染症対策部副部長来所、意見交
	オランダ	アウラ・ティーメン	おシタ・感染症センター感染症対 策部	感染症情報センター パイオセーフティ管理室	換、感染研セミナー講演 (ドイツフランクフルト市保健局、オ ランダ感染症センター)
21.1.23	91	Kriengkrai Kitcharoen Chanvit Leelayuwat Nantarat Komanasin Rungthip	コンケ-ン大学 -	所長 副所長 免疫部 細菌第二部	タイ コンケーン大学医療学部関係者 来所、研究協力覚書締結、意見交換等 (コンケーン大学)
21.1.27 ~ 1.3	0 中国	Puntumetakul MAO, Nai- Ying	Chinise Center for Disease Control and	ウイルス第三部 感染症情報センター	JICA 中国国別研修「麻疹実験室診」 (JICA)
21.1.28 ~ 1.2	9 韓国	Youngmee Jee	Prevention WHO/WPRO	パイオセーフティ管理室 副所長	WHO/WPRO Lab coordinator来所、意見
				ウイルス第一部 ウイルス第二部	交換、実験室打合せ等 (WHO/WPRO)
21.1.28	コスタリカ	Erna Lorena Melendez	社会保険庁 国立血液銀行	感染症情報センター 血液・安全性研究部	JICA地域別研修[血液スクリーニング 検査向上(中米地域)」研修
	ウガンダ	Arscely Del Carmen Acevedo	ベンハミンプルーム国立こども病院 血液銀行	ウイルス第一部 細菌第一部 寄生動物部	(JICA)
		Servellon Ana Elizabeth Garcia	保健省臨床検査質管理ユニット	パイオセーフティ管理室 	
	グアテマラ	Oscar Estuardo Gomez Molter	保健省 サカバ地域総合病院 血液銀行		
		Jorge Mario Aguilar Velasquez	西部サン・ファン・デ・ディオス病院 血液銀行		
		Claudia Maria Garcia Gonzalez	保健省		
	•		•		·

2				224, 11 = 1 - 1	
	ホンジュラス	Lorena Lopez	Dr .マリオ・ カタリ <i>ト</i> ・ リバス国立病院		
		Castellanos Carmen Gudelia	保健省 西部地域病院		
	ニカラグア	Ramos Dubon Isaac	保健省 国立診断レファレル・ラ		
		Abraham Martinez	ポラトリ−		
		Erica Marcela	保健省ヒノテペ地域病院		
21.2.5	米国	Narvacz Thimothy M. Uyeki	CDC/CCID/NCIRD	感染症情報センター	米国CDC疾病対策センター部長来所、 講義、意見交換、及び感染研セミナー
		oyeki			講義、意見文操、及び感来研センター「Clinical Issues and Global Epidemiology of Human Infection with Highly Pathogenic Avian Influenza A (H5N1) Virus」講演 (CDC/CCID/NCIRD)
21.2.4,	ブルキナファソ	GNANOU DOAMBA	保健省 中南部地方保険 保健省 感染症対策局	ハンセン病研究センター 感染症情報センター	JICA集団研修「地域保健システム強化 による感染症対策」研修
		Mathias BONKOUGOU Juste	保健省 国立公衆衛生検査所	寄生動物部	(社団法人沖縄県看護協会)
	エチオピア	Isidore MAHDI Kasim	保健省 ソマリア地方保健局		
		Sultan ENYEW	保健省 アムハラ地方保健局		
		Alemayehu Mesfin ALEMU Mulat	保健省 アムハラ地方保健局		
	ガンビア	Nigus MANNEH Lamin			
	ニジェール	DIAKITE Oumarou	保健省ニアメ局		
	タンザニア	URASA Peris Lucas	保健社会福祉省予防事業		
24.2.2	ウガンダ	KASANKA	保健省全国疾病対策部	± 4 11 = 775 ÷12	
21.2.9	米国	Frederick A Murphy	Texas Univ.Galveston Medical Branch, Dept.Pathology	ウイルス第一部 感染病理部 獣医科学部	テキサス大学ガルベストン校教授、 ジョージア州立大学教授、CDC安全部 長来所、感染研セミナー「サル類をは
		Casey Chosewood	Office Health and Safety,CDC	動物管理室	じめとする実験動物における人獣共通 感染症について」講演
		Julia K.Hilliard	Georgia State Univ.Viral Immunology		(テキサス大学等)
		I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	Center		
21.2.9	バングラディシュ		Communicable Diseases Control (CDC)	寄生動物部	JICA集団研修「国際寄生虫予防指導者 セミナーコース」
	ベナン	Azizar Sansuamou	National Center of		(財団法人日本寄生虫予防会)
		Tamara Eulalie	University Arts, Ministry of Health		
	ブルキナファソ	Carinne Bamba Issouf	Disease Control		
			Department, National Lymphatic Filariasis		
	ガーナ	Korkor Andrew Seidu	Eliminating Program Guinea Worm Eradication Programme, Ghana Health		
		Odoom Samuel	Service Disease Control and		
			Prevention/Neglected Tropical Diseases		
	ホンデュラス	Alger Pineda Jackeline	Control Programme Specialized Physician in the Field of Parasitology		
	ケニヤ	Mutua Alex Ndegwa	Family Health/Child and Adolescent Health, Ministry of Public		
	ミャンマー	San Nwe Yee	Health and Sanitation Divisional Maternal and		
			Child Health Program, School Health		
	ザンビア	Nicholas	Department, Mandalay Environmental Health,		
		Chisala Kasoma	Chainama College Hospital		
		naoona	moopitui	l .	1

04 0 40		1-20-1-	le	01:-:-	加井笠一並	10.4年日开坡「英刘马州广西北西中岛		
21.2.13		ボツワナ	Ellen Kenalemang Kgaswane	Clinical Service,Ministry of Health	細菌第二部	ICA集団研修「薬剤耐性病原体の実験 室診断」 (財団法人国際保健医療交流センター)		
		中国	Guo Fei	The First Affiliated hospital of Nanchang				
			Wang Feng	University Ningho Lihuili Hospital				
			Wu Aiwu	The First Affiliated hospital of Guangzhou Medical College				
		マラウイ	Rudia Lungu	Community Health Science Unit.Ministry of Health				
		フィリピン	Arlito Guerrero Rodriguez	San Lazare Hospital				
21.2.19		米国	Elizabeth	U.S.Department of	副所長	米国国土安全保障省とのChemical and		
			George	Homeland Security	細菌第一部細菌第二部	Biological Collaboration Conference (独立行政法人科学技術振興機構)		
			Keith B.Ward	U.S.Department of Homeland Security	感染病理部 感染症情報センター ウイルス第一部			
			Cynthia Sonici-	U.S. Environmental Protection Agency	パイオセーフティ管理室 獣医科学部			
			Mullin Laura Javitt	CDC Laboratory Response Network				
21.2.19		台湾	Tzay- Jinn,Chen Li-Ying,Lai Jen- Ron,Chiang Hsiu-Mei,Ho	台湾衛生署	ウイルス第三部 動物管理室 パ イオセーフティ管理室	台湾衛生署常務副署長他来所、意見交換、施設見学等 (財団法人交流協会)		
			Chis- Tao,Chien					
21.3.2	~3.3	フィリピンラオス	Edna Mueca Edrada	国立サンラザロ病院感染症及 び熱帯病科 保健省衛生予防局	感染症情報センター	JICA「感染症対策」研修(アウトブレイク対策セミナー、カントリーレポートを素合、講義等)		
		ミャンマー	Yengmala Vilaphanh Aung Kyaw	保健省健康局特別疾病対		ト発表会、講義等) (社団法人国際厚生事業団)		
		インドネシア	Moe Simanjuntak	策課 保健省疾病対策環境衛生				
		121427	Rohani Hadi Ananto	総局				
		カンボジア	Prasetya Chhy Sokhom	保健省感染症対策課検疫 局				
21.3.2	~ 3.16	インド	Avik Mukherjee	National Institute of Colera and Enteric Diseases,India	寄生動物部	赤痢アメーバ等の原虫感染症に関する 共同研究 (新興・再興感染症研究プログラム)		
21.3.3	~3.4	ブラジル	Lauro Vieira Perdigao		感染症情報センター 血液・安全性研究部	JICA研修「AIDSの予防及び対策コース」		
		中国エルサルバドル	Gang Yuan Maris Jose Herrera Camino	寧波感染症病院 公衆衛生省	エイズ研究センター パイオセーフティ管理室 	(独立行政法人国立病院機構熊本医療 センター)		
			Edward Anthony Buchanan	アトランティダ保健省				
		ジャマイカ	Tamara Kariene Thompson	西介片 諸島大学病院				
		モルドバ	Luminita Aurel Gutu	二コラテステミタヌ医薬大学				
		モロッコ	Sanae Zine	保健省				
		ミャンマー	Win Phyu Phyu Myint	保健省マンダレイ総合病院				
		ネパール	Uma Chitrakar	トリプウ゚ァン大学教育病院				
		ペルー	Monica Mariella Pun Chinarro	保健省				
		1	UIIIIdI IU	ļ	ļ	ļ		

21.3.3	~ 2 17	ミャンマー		Department of Medical	ハンセン病研究センター	見期診断注の関系研究
21.3.3	~ 3.17	2774-	Aye Aye Win	Research, Myanmar	病原微生物部	(新興・再興感染症研究プログラム)
21.3.4	~3.18	91	PHETSUKSIRI Benjawan	National Institute of Health,Thailand	ハンセン病研究センター 病原微生物部	感染モデルシステムの構築とこれを用いた抗らい菌治療薬の開発システムの樹立並びに2ヶ国間共同研究の推進に関する打ち合わせ (新興・再興感染症研究プログラム)
21.3.4	~3.31	中国	Liu Lanjun	中国成都蓉生製薬会社	ウイルス第二部	中空粒子を用いたウイルス性肝炎の新 しい検査・予防法の開発研究 (中国成都蓉生製薬会社) (新興・再興感染症研究プログラム)
21.3.10		中国	Thian Zhong Zhang Haiming Huang Licheng Wan Xue Wen	青海省公衆衛生局 青海地方疾病管理tンター	感染症情報センター	WHOフェロー研修「インフルエンザパンデミックに係る事前対策、サーベイランス、早期警報指標」(WPRO)
21.3.13	~3.28	フランス	Claire GONDEAU	National Institute of Medical Research,France	ウイルス第二部	初代培養肝細胞におけるC型肝炎ウイルス複製増殖に関する研究(新興・再興感染症研究プログラム)
21.3.17		米国	David N. McMurray	Department of Microbial & Molecular Pathogenesis, College of Medicine, Texas A&M University	所長 細菌第二部 免疫部 ハンセン病研究センター	テキサスA&M大学教授来所、意見交換 及び感染研セミナー「サル類をはじめ とする実験動物における人獣共通感染 症について」講演 (Texas A&M University)
21.3.17		韓国	Hwang, Hee Kyung Jang, Eun Jung Lee, Deog- Yong	Korea Centers for Disease Control and Prevention	感染症情報センター 細菌第一部 ウイルス第二部	韓国CDC研究者「食品由来感染症係る 調査及びコントロール」研修 (韓国CDC)
21.3.17	~3.31	タイ	Atchareeya A- Nuegoonpipat	National Institute of Health,Thailand	ウイルス第一部	チクングニアウイルス及びデングウイルスに関する実験室検査法の技術交換(National Institute of Health, Thailand) (新興・再興感染症研究プログラム)
21.3.19	~ 3.23	米国	Jennifer Gaudioso	Sandia National Laboratories,USA	パイオセーフティ管理室	バイオセーフティ、バイオセキュリティに関する研究打合せ及び感染研バイオセーフティセミナー「New Developments in Biosecurity Internationally」講演 (Sandia National Laboratories,USA)
21.3.23	~3.25	韓国	Cheon-Kwon Yoo Jin-Hong Ki m	KCDC/KNIH Green Cross Engineering Maintenance/Korea Bio- safety Association	バイオセーフティ管理室	バイオセーフティに関する研究打合せ 及び感染研バイオセーフティセミナー 「韓国における高リスク病原体の研究 とバイオセーフティについて」講演 (KCDC/KNIH/Korea Bio-safety Association)
21.3.23	~3.27	モンゴル	Otgonbaatar Dashdavaavaa Tungalag Khurelsukh	National Center of Infectious Diseases with Natural Foci, Mongolia	獣医科学部 パイオセ-フティ管理室 動物管理室	モンゴル国立感染症センター副所長他来所、研究協力覚書締結等、研究協力打ち合わせ、感染研セミナー「モンゴル保健省、国立感染症センターの活動について」講演(新興・再興感染症研究プログラム)
21.3.24	~3.31	タイ	Pattarachai Kiratisin	Mahidol University, Thailand	免疫部	臨床分離病原体を用いた共同研究に関する意見交換及び感染研セミナー講演「Microbiology Research at Siriraj Hospital」(Bangkok,Thailand)」 (新興・再興感染症研究プログラム)
21.3.26	~3.31	中国	TANG Qing	中国CDC	ウイルス第一部	狂犬病及び他の中枢神経感染症に対する新しい検査法の開発研究 (新興・再興感染症研究プログラム)
21.3.30		中国	Wu Guizhen Wei Qiang Li Chunyu Liang Mifang Xia Lianxu	中国CDC	ルイオーフティ管理室 感染病理部 動物管理室	中国CDC研究者来所、バイオセーフ ティに関する意見交換、施設見学等 (中国CDC)

専門家海外派遣について

		Ī	専門家		派遣に						(単位	፲:人)
派遣国年度	平成9						平成15	平成16	平成17	平成18		
アイルランド										1	1	
アメリカ合衆国 アラブ首長国連邦								3	6	60	85	88
アラノ自長国 <u>連邦</u> イギリス								2	10	17	1 24	16
イタリア									3	2	5	4
インド			2	1			3	4	2	4	15	8
インドネシア ウガンダ	2	1	1	1				3	12	10	8	17
ウクライナ		1								1		
エジプト	1	1	2	1		1	1			-	1	6
エチオピア		1				1	1				1	
エルサルバドル オランダ										4	2	3
オーストラリア								2		19	9	3
オーストリア										5	2	3
ガーナ カナダ	8	3	3		3	1	3	4	2	40	40	11
カメルーン			1					1		19	10	11
韓国			·					2	6	15	12	24
カンボジア	2	1	1	1	2	1	1			4	1	4
キプロス キューバ										1		1
ギリシャ										1	2	
コートジボワール			1									
コンゴ民主共和国									4			1
ザンビア ジャマイカ									1	1		1
シンガポール							1		3	11	7	8
スイス								30	19	30	27	14
スウェーデン スペイン								1		<u>2</u> 1	3	5 7
スリランカ								1		1	2	2
スロヴェニア											1	_
セネガル			1									0
ソロモン諸島 タイ	2	5	7	8	10	10	8	10	5	2 18	23	2 16
台湾			•		10	10	1	4	4	17	11	16
タンザニア		1	1	1								_
チェコ 中国	7	5	3	1		2	8	10	12	39	59	1 34
チリ	,	<u> </u>	3				0	10	12	39	33	2
デンマーク										2	1	
ドイツ									2	12	12	9
ドミニカ共和国 トルコ			1	3	2	1				1	1	9
ナイジェリア						•					1	1
ニュージーランド									4	3	2	4
パキスタン パラオ							1		1	1	1	
バルバドス										'	1	
バングラデシュ	2									2	2	1
東ティモール フィリピン	1	3	3	3	1		1	2	4	16	14	18
フィリピン	I	3	J	J				4	4	2	14	10
ブラジル										2	1	2
フランス	0			1		2	2	3	3	16	11	12
ベトナム ベルギー	2					2	2	8	7	26 2	26 3	39 3
ポルトガル										6		3
ポーランド										1	2	
マダガスカル マルタ									2			1
マレーシア		2	3	2				1	2	1	1	14
南アフリカ			_					2			2	
ミャンマー						1		4	4	5	4	4
メキシコ モンゴル			1	2		2		1	1		6 1	5 2
ラオス		2	1								4	5
ルクセンブルグ											1	
ロシア	67	00	00	05	40	00	0.1	64	400	3	440	400
合 計	27	26	32	25	18	22	31	94	109	387	413	430